

青梅市社会教育委員会議 11月定例会会議録

平成30年11月20日

201会議室

出席者 委員 9名

(欠席者 委員 1名)

事務局 3名

1 開 会

【議 長】先日長野で行われた社会教育研究大会の報告もあるので、お聞き取りいただきたい。

【課 長】長野での社会教育研究大会に参加された皆様お疲れ様でした。

2 報告事項

(1) 平成30年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第3回役員会・第3回拡大役員会の開催について

ア 日 時 平成30年10月23日(火)午後1時30分から

イ 場 所 武蔵野スイングホール

ウ 参加者 宮野議長、随行事務局 土屋

【事務局】事務局から概要説明。平成33年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会の実行委員会については、10市で実行委員会を構成することを、2月の理事会にかけてまとめていきたい。

【議 長】先日の長野大会には、1,000人近くの方が集まり、主催者側として役割分担を持ち、従事している人も多かった。東京大会の際、実行委員会の会議に出ている人以外にも、委員の皆様には当日出いただくようになることと思う。日程が決まっていく中で、ご協力をお願いすることになる。

(2) 第49回関東甲信越静社会教育研究大会 長野大会について(資料)

ア 日 時 平成30年11月15日(木)～16日(金)

イ 場 所 ホクト文化ホール(長野県長野市)

ウ 参加者 宮野議長、神山委員、市川委員、横手委員

随行事務局 土屋、田中

【事務局】事務局から概要説明。

【委 員】参加者951名と、非常に多くの方が参加した大会となった。参加者の50パーセントくらいが長野の方で、大勢のスタッフがおり、歓迎ムードがあった。歓迎のセレモニーは真田勝鬨太鼓が行われた。講演会では、青年団と公民館が一体となって長くの間活躍しているというお話もあった。

【委 員】実行委員長が女性の方で、実際地域で活動している人の熱意を感じた。実行委員長が力を入れたと言っていたのが、公民館・社会福祉協議会がそれぞれの力を結集した新たな社会教育を目指して可能性を探るということをテ

ーマにしている、パネルディスカッションでも、社会教育イコール社会福祉という観点から、ふだんのくらしの幸せを実現する社会を目指すには、教育と福祉が連動していかなければならないということで、色々な意見が出された。普段大事だと思っていることなので、共感した。

【議長】今回のすばらしい大会冊子のようなものを作らなければいけない、協賛金を集めないと大会ができないのかと思った。冊子の中には、よい実践事例が報告されている。平成33年に大会をやるときには色々準備しなければいけないが、いい大会に持っていければよいと思う。大会には、社会教育について熱意を持っている人が集まっていると思った。地域福祉や地域の課題の掘り起しは、社会教育も人材育成をしていくという点で共通している。人材育成をして、つながりを作っていくということを社会教育でやりましょうということだと思う。基調講演やパネルディスカッションも講師を見つける大変さはあるのかと思うなど、自分達がやる立場も考えてみてきた。来年度の埼玉大会の際は、東京大会の実行委員会となる他の市町村の方にも見てもらった方がよいと思う。

(3) 平成30年度青梅市芸術文化奨励賞について (報告資料1)

【事務局】10月の定例会で審議した通り決定した。11月27日に芸術文化奨励賞の表彰式がある。

(4) 生涯学習事業実施予定・結果 (報告資料2)

【事務局】事務局から概要説明。

(5) その他

特になし

3 協議事項

(1) 青梅市社会教育委員会議10月定例会会議録(案)について
(協議資料 1)

【事務局】事務局から概要説明。

～承認～

(2) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・全体研修会について
(協議資料2-1~2)

ア 日時 平成30年12月15日(土)午後1時45分から

イ 場所 武蔵野公会堂ホール

ウ 内容 式典・各ブロック研修会実施報告・講演

エ 参加者

宮野	金子	武下	神山	市川	栗原	小花	飛田	横手	園田
○	○		○	○	○	○			

【事務局】事務局から概要説明。

【議長】参加希望者を取りまとめたい。

～宮野議長、金子委員、神山委員、市川委員、栗原委員、小花委員の6名が参加希望～

(3) 12月定例会について

～休会とすることです承～

(4) その他

特になし

4 その他

【事務局】その他の配布物について説明。

次回定例会 平成31年1月15日(火)